

財務の概要

平成 26 年度予算は、平成 25 年 12 月に承認された河田町キャンパス施設将来計画に基づいた施設設備投資予算、およびそれを実行するに足る収支予算としていたが、平成 26 年 7 月の理事会において河田町キャンパス施設将来計画が再度見直され、施設投資計画が変更になったこと、医療事故とそれに引き続く学内混乱による収支状況の悪化を受けて当初予算の補正を行い、平成 26 年 11 月の評議員会、理事会で承認された。補正予算では医療収入が減少していく中、資金流出を食い止めるべく経費削減、施設設備投資を抑制し、帰属収支差額マイナス 9 億 3 千万円の支出超過予算とした。

平成 26 年度決算は、収入面では平成 26 年度私大等経常費補助金が一連の学内混乱が起因となり、管理運営の不適切を事由に 10%減額されたこと、医療収入の減少が見込み以上であったことから帰属収入は予算に対し 9 億 4 千 3 百万円未達となった。一方、支出面では建物耐震補強・改修費用など将来計画に係る経費や、八千代医療センター増床工事に係る建物除却損など一時費用が増加したが、経費削減効果や償却資産の耐用年数見直しによる償却費用の減少により予算を 11 億 7 千 3 百万円下回った。その結果、帰属収支差額は予算を 2 億 3 千 1 百万円下回る 6 億 9 千 9 百万円の支出超過、基本金を組入れた後の消費収支差額では 61 億 4 千 4 百万円の支出超過となった。